



千葉県動力労働組合

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話(鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043(222) 7207 番

93.9.22 No. 3861

士職乗務キ口・労働時間

	一日平均乗務キ口・労働時間				区全体の乗務 キ口増減
	乗務キ口	増減	労働時間	増減	
習志野運輸区	153.7	00	6:40	▲0:01	0
京葉運輸区	196.7	▲1.4	6:38	▲0:05	▲56.2
千葉運転区	182.6	4.3	6:37	0:09	223.2
木更津支区	113.1	▲2.1	6:53	0:06	▲19.2
館山運転区	210.2	2.1	6:49	0:14	▲347.6
勝浦運転区	200.4	7.7	6:56	0:18	▲152.8
銚子運転区	211.0	2.4	6:39	0:08	▲80.0
合計	189.2	2.4	6:42	0:07	▲432.6

↑運輸関係↓

12月ダイヤ改

労働条件

提案を出す。

上

● 12・1ダイヤ改 運輸関係の要員増減表 (9/21提案)

		各区要員増減			合理化案の内容
		合理化	「時短」	増減	
習志野運輸区	士職	▲1	+2	+1	・計画業務の見直し▲1
習志野電車区	士職	▲1	0	▲1	・士職 = 構内作業ダイヤ見直し▲1 ・車両 = 派出検査業務の見直し▲1 ・車輪添削業務の見直し▲3
	車両	▲4	+1	▲3	
幕張電車区	士職	▲4	+1	▲3	・士職 = 構内作業ダイヤ見直し▲1 構内運転士の車両職への置換え▲3 ・車両 = 信号要員の見直し▲2 構内運転業務の車両職置換え+3
	車両	+1	+3	+4	
京葉運輸区	士職	▲2	+3	+1	・臨時列車担当区見直し、シャトルウイング廃止▲2
京葉電車区	士職	▲11	+1	▲10	・士職 = 新習志野駅での分併作業廃止▲3 構内運転士の車両職への置換え▲8 ・車両 = 構内作業ダイヤ見直し▲1 構内運転業務の車両職置換え+8
	車両	+7	▲1	+6	
千葉運転区	士職	▲4	+6	+2	・計画業務の見直し▲1 ・シャトルウイング廃止▲1 ・乗務行路見直し▲2
木更津支区	士職	▲1	0	▲1	・士職 = 交番担当業務の見直し▲1 ・車両 = 仕業検査の見直し▲1 交番・機動班業務の見直し▲1
	車両	▲2	0	▲2	
館山運転区	士職	▲4	+2	▲2	・計画業務の見直し▲1 ・乗務行路見直し▲3
勝浦運転区	士職	▲4	+2	▲2	・計画業務の見直し▲1 ・乗務行路見直し▲3
銚子運転区	士職	▲2	+3	+1	・計画業務の見直し▲1 ・乗務行路見直し▲1
士職合計		▲34	+20	▲14	
車両合計		+2	+3	+5	
車掌合計		▲35	+32	▲3	
その他助役		0	+2	+2	・京葉運輸区、幕張電車区で+各1
合計		▲67	+57	▲10	

九月二日、千葉支社は、十二・一ダイヤ改の要員等を提案した。内容は、運輸関係で▲六七名、営業関係が▲六四名、合計▲一三一名の合理化提案である。これに対し、九日間の「時短」による要員増要素は、運輸関係で十五七名、営業関係は十五四名であり、差し引きでも▲二〇名。「時短」による要員増分を全て労働強化でひとり一人の労働者に押しつけるどころか、さらに二〇名の削減を強行したのである。断じて許せない！（営業関係の具体的内容は次号）

とくに士職では、「時短」による二〇名の要員増に対して▲三四名の削減が提案されている。労働時間Aや乗務キ口も、各区とものかなみ増えている。これでは殺されてしまう！

当局やJR東労は「実感できる時短」などと盛んにバラ色の宣伝をしている。冗談ではない。これでは実感できるのは、ヘトヘトになるまでこき使われる労働強化だけだ。

十二・一ダイヤ改合理化を阻止しよう！ストライキで闘うぞ！